

立高 SSH スーパーサイエンスハイスクール

「立高から世界へ」

～新たな時代を切り拓き国際社会で

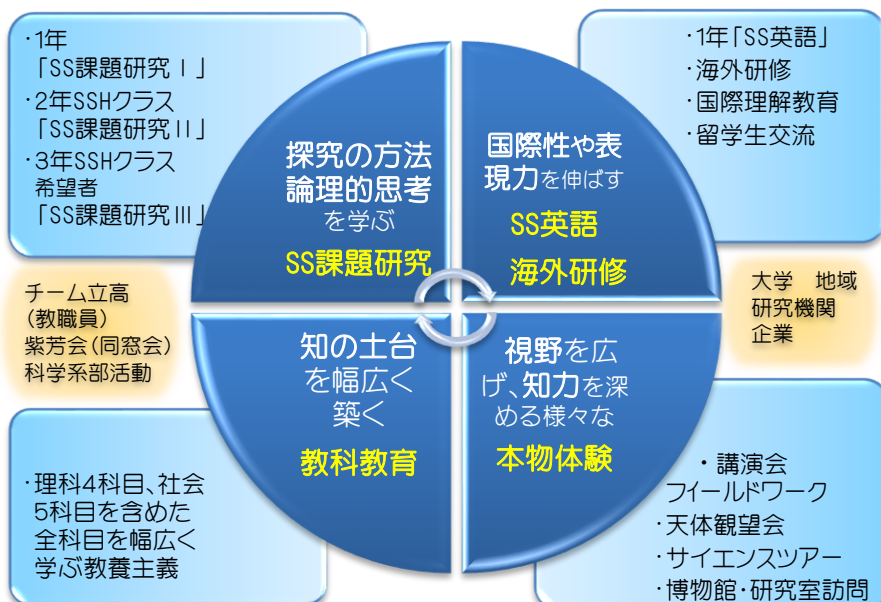
たくましく活躍する科学技術人材の育成～



立川高校は、文部科学省より平成 30 年度から 34 年度までの 5 年間、将来の国際的な科学技術人材を育成することを目指し、理数系教育に重点を置いた研究開発を行う「スーパーサイエンスハイスクール (SSH)」事業の指定を受け、新たなスタートを切りました。

本校はこれまで、理科4科目や地歴・公民5科目を含めた全科目を履修する教養主義を重んじ、単なる受験教育ではない幅広い知力を身に付ける教育を実践してきました。近年は、全員が1年をかけて論文を作成する生物課題研究や、多様な実験実習とレポート作成、豊かな自然を利用したフィールドワーク・天体観望会など、「本物体験」を重視した探究的な取り組みを積極的に進めてきました。また、多数ある科学系部活動の研究や、東京都科学の祭典での上位入賞など、科学に高い関心を持つ生徒の活躍が見られ、これらの成果が評価されて SSH 認定につながりました。

SSH となった今年度は、新たな方向を見据えてカリキュラムを大幅に改定し、1 学年全員が新たな学校設定科目「SS 課題研究Ⅰ」と「SS 英語」を学びます。課題研究では「SS 理科基礎」、「情報」教科等と連携して「探究の方法」を学び、課題の発見・解決に取り組む探究力と科学的思考力を育成します。また SS 英語では、課題研究と連携させて、英語で議論し、論述する力や表現・発信する力を伸ばします。2・3 学年では【SSH クラス】を設置し、より充実した科学教育を展開しながら探究活動を深めるとともに、国際性・表現力を養う海外研修の機会を取り入れます。海外研修(希望者)はアメリカ西海岸とアジアを計画しています。



★今年度前半の計画★

- 4月:課題研究講演会
- 5月:薬用植物園フィールド実習 環境 NGO によるワークショップ
- 6月:極地研究所・プラネタリウム訪問
- 7月:1年課題研究デイ(博物館・研究室訪問・フィールド実習など)
- 8月:SSH 全国大会研究発表 他様々な研究発表会
- 9月:つくばサイエンスツアー(JAXA・産総研) 物理チャレンジ 他 科学講演会数回予定 博物館見学 城ヶ島フィールドワーク 多摩川フィールドワーク 東京都科学の甲子園 など

Try! 本物体験



講演会「課題研究から広がる可能性」



城ヶ島フィールドワーク



JAXA 講演会「宇宙開発の最前線」



天体観望会(屋上とドームで)